

第二回「合理的思考の技術」の先生の「恋」についての言及で気になったこと

小レポでもなんでもなく思ったことです

好きになった人とはよりよい関係を気づくため、効用を最大にするために情報を求めると言いましたが、よりよくことを運ぼうとしているのは果たして恋なのかと疑問に思いました

恋は盲目ということばがあるように、自分のことを忘れ自分の利益すらどうでもよくなってしまう状態も恋をしているときにはあるのです
少なくとも僕の場合はそうなのです

全ての行動にはそれを選ぶ理由が必要だと考えてきたのに、男子校から脱しバイト先でとある女の子を好きになってしまった僕は自分の合理性のなさに戸惑っているのです

自分すら合理的選択をとらなくなってしまうクソゲーの極みが恋なのだと思います